

令和6年3月1日号

ボランティアセミナーを開催しました。

地域のなかで皆が孤立することなく暮らし続けることが出来るよう、ご近所福祉クリエイター 酒井 保さんを講師に迎え1月21日(日)西支所でボランティアセミナーを開催しました。

酒井さんは「介護予防は、高齢者ができるだけ自立した日常生活を送り続けていけるような、地域づくりの視点が重要である」という国の考えを紹介し、実は、地域にあるサロンなどの活動がフレイル予防になっており、そのような活動がお年寄りの健康寿命の延伸に大きく貢献していると話しました。

また、「年を取るごとに「ハレ」の日を作って下さい。友達との外食や旅行などのイベントを、年を取るごとに増やしていきましょう。それがアンチエイジングにも健康寿命にも大きくつながるんです。」と話しました。



(講演録は2ページ、3ページをご覧ください。詳細な講演録は西支所まで。)

講師 酒井 保さん

1961年生まれの広島県人。知的障害者施設、社会福祉協議会、認知症グループホーム・小規模多機能施設の施設長を経て、2014年に「ご近所福祉クリエイション」を創設。ご近所福祉クリエイターという肩書のもと、全国各地を講演行脚中。

180キロのお米をいただきました。

一昨年の冬から子育て世帯応援事業を行っています。4回目となる昨年12月には、地域の方からお米180キロをはじめ多くの食料品が寄せられました。これらの食料品は希望される方々へ西支所でお渡ししたところです。寄附された皆さん、誠にありがとうございました。



西協議会職員より食料品をお渡ししました。



絵本の読み聞かせに目を輝かせるこどもたち

12月23日には今年2回目となる子ども食堂を開催しました。2回目となる今回は、15名の方々が利用され、皆さん美味しい食事に大満足の様子でした。たんぽぽの会による絵本の読み聞かせもあり、皆さん和やかな時間を過ごしました。

子育て世帯応援事業のお知らせ

おひるごはんだよ

子どもたちの健やかな成長と笑顔を守るため、食料品や学用品を希望される世帯へ無償で提供いたします。該当する世帯の方はどうぞお申込み下さい。

対 象

西支所管内居住の、経済的な理由などで子ども(高校生以下)の食事に不安のある世帯

※西支所管内とは、大字が「佐倉下」「上名倉(さくら含む)」「佐原」「荒井(荒井北含む)」です。

数 量

1世帯 食料品1セット(申込先着30世帯)、学用品(毛筆、絵の具、墨汁、彫刻刀等)

申込期間

3月5日(火)午前8時30分～3月13日(水)午後4時30分

申込方法

右のQRコードか電話(593-1001)にてお申込み下さい。

お渡し日時・場所

3月21日(木)・22日(金):午後3時～午後7時、23日(土):午後2時～午後5時 西支所

*申込後に郵送する引換券をご持参ください。



今回は
学用品も
あります。

子ども食堂

たんぼぼの会による絵本の読み聞かせや紙しばいもあります。

温かい食事をみんなと楽しく食べませんか？西協議会は、アットホームな雰囲気でのコミュニケーションの取れる居場所づくりを目指します。

日 時 3月23日(土)

正午～午後4時(食事の提供は午後2時まで)

場 所 福島市西学習センター

定 員 先着30名

その他 無料・申込不要(住所・家族構成不問)



今回はピザなので、早めに来てね！

食料品の提供にご協力ください。★お米大歓迎(玄米可)

受付期間・場所

3月14日(木)、15日(金)、18日(月) 各日午前10時～午後4時 西支所受付け

食料品の内容・数量、住所・氏名を記載したメモをご持参ください。事前連絡不要。

募集する食料品

賞味期限が令和6年5月1日以降で未開封のもの

例)米、インスタント食品、缶詰、レトルト食品、乾麺、お菓子、ペットボトル飲料など(生鮮・冷凍・冷蔵食品不可)

「おたがいさま」にこめる思い(編集後記)

昨年の第2回子ども食堂では、食生活改善推進員や婦人会の皆さんによる渾身の力作料理が並びました。クリスマスをイメージしたとてもカラフルな料理でした。皆様のご協力に感謝します。(Y.Y)

【編集・発行】

福島市社会福祉協議会西協議会
会長 佐藤 守

【事務局】

福島市役所西支所
福島市上名倉字妻下4-2
☎ 593-1001